



ChatGPT研修



目次

1. 会社概要 3
2. ChatGPTとは 9
3. ChatGPT活用方法 15
4. ChatGPT活用のインパクト 34
5. ロードマップ 39
6. 研修の概要 46

1. 会社概要

株式会社QEDは、「人的資本向上支援」と「ノーコードを用いた新規事業開発支援」に特化したIT企業です。



会社名	株式会社QED
代表取締役	室伏正裕
本社	東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル6階
事業内容	人的資本向上支援 ノーコードを用いた新規事業開発支援

業界や規模を問わず、幅広い企業様と取引させていただいています。



麒麟ホールディングス



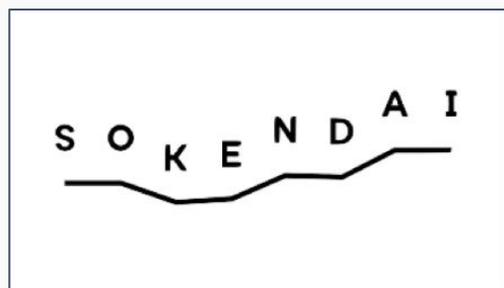
三井不動産株式会社



LINEヤフー株式会社



株式会社ユーザーベース



総合研究大学院大学



M&A BASE 株式会社



Professional Studio株式会社



株式会社福水戸家

役員は、システム開発・DX領域のエキスパートで構成されています。



代表取締役 室伏 正裕

2011年-2015年：早稲田大学法学部

2014年-2015年：楽天株式会社で新規事業の立ち上げに従事

2015年-2018年：株式会社東芝にて大手鉄道会社のシステム開発のPMを担当

2018年-2020年：株式会社ユーザベースにて自社ITサービスのカスタマーサクセスを担当



取締役 阿部 紘凡

2004年：最年少で早稲田大学特別推薦取得（数学五輪：中1）

2010年 - 2016年：東京大学・大学院にて地震シミュレーションの研究

2014年 - 2016年：大学在籍時にシステム開発会社を創業

2016年 - 2017年：日本IBM株式会社にて大手金融機関のシステム開発に従事

2018年 - ：マーケティングをはじめとするWEB事業に専念

人的資本向上支援(1/2)

弊社では、企業の人的資本（Human capital）を向上させるための支援事業を進めており、AIに関する研修をはじめ、継続的な情報提供を実現するため、コミュニティの運営に力をいれております。

e-ラーニング 「ChatGPT導入研修」

基礎編

応用編

助成金活用可能(2024年4月現在)

2023年8月1日リリース

e-ラーニング 「ChatGPT実践研修」

Microsoft365編

Copilot for Microsoft 365編

助成金活用可能(2024年4月現在)

2024年5月1日リリース

コミュニティ運営 「MaNaviAI」

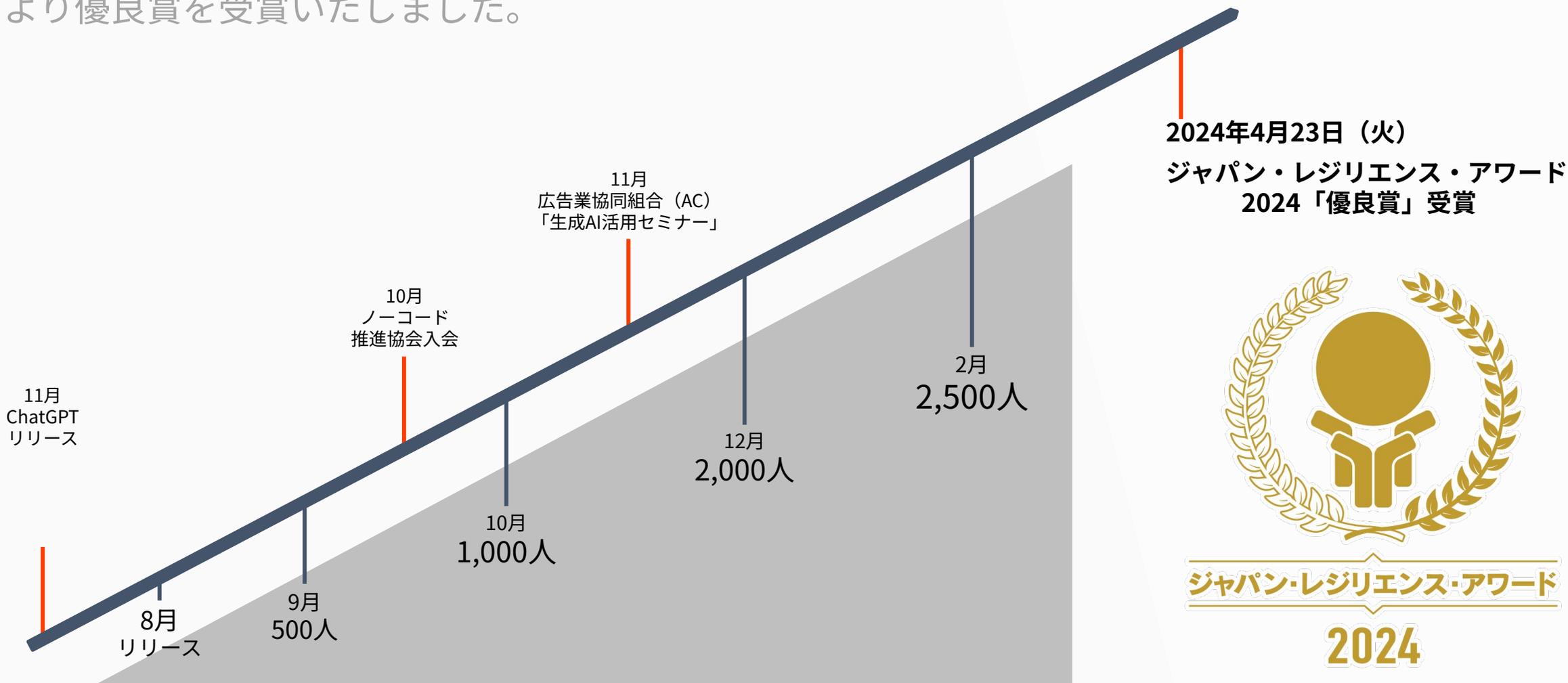
情報配信

不定期セミナー

2024年5月1日リリース

人的資本向上支援(2/2)

「国土強靱化、企業経営の強靱化に資する、ChatGPT等を活用したデジタル人材育成プログラム」として、一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会（会長：広瀬 道明/東京ガス株式会社 相談役）より優良賞を受賞いたしました。



2. ChatGPTとは

「OpenAI JAPAN」 開設発表

主要 | 国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | スポーツ | IT | 科学 | ライフ | 地域

OpenAIが日本法人「OpenAI Japan」を開設、代表は元AWSの長崎氏

4/15(月) 19:05 配信



写真：窓の杜

Open AIは東京にアジア初のオフィスを開設した。本拠地であるサンフランシスコに続き、ロンドン、ダブリンでオフィスを開設。ブランチとしては3拠点目となる。

【画像】日本法人の代表を務める長崎忠雄氏

東京オフィスでは今後、営業、技術開発、ユーザー支援の各領域で10数名を採用し、法人セールス、カスタマーサポートを充実させる。

ChatGPTとは

ChatGPTとは、OpenAIが提供する、インプットに対してアウトプットを作成する生成AIです。

ChatGPTの利用イメージ



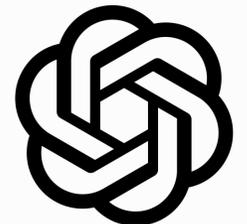
インプット

新卒研修で、“社会人の基本”をテーマに1時間のプレゼンをします。構成を考えてください。

アウトプット

以下はプレゼンの構成案です：

1. イントロダクション
 - ・ 会社への期待や目標を共有する。
 - ・ 「社会人の基本」の重要性を説明する。
2. 社会人としての心構え
 - ・ 責任感と自己管理の重要性……………以下略



ChatGPT

OpenAIのサイトからチャット画面へログインし、対話の回答としてAIのアウトプットを受け取るかたちで利用します。

ChatGPTの実際の利用画面

The screenshot shows a chat window with the following content:

- You:** 新卒研修で、“社会人の基本”をテーマに1時間のプレゼンをします。構成を考えてください。
- ChatGPT:** 新卒研修での「社会人の基本」をテーマにした1時間のプレゼンテーションの構成を考えるにあたり、以下のようなプログラムを提案します。このプレゼンは、新入社員が社会人として必要な基本的なスキルとマインドセットを理解し、身につけることを目的としています。
 - 1. イントロダクション (5分)**
 - 目的と期待効果の説明
 - プレゼンの目的と、参加者に期待する具体的な学びや成果を明確にします。
 - アジェンダの紹介
 - プレゼンの流れを簡単に説明し、時間配分を共有します。
 - 2. 社会人としての基本的な心構え (15分)**
 - プロフェッショナリズムの重要性
 - 仕事をする上でのプロフェッショナルな態度とは何か、具体例を交えて解説します。
 - 時間管理のスキル
 - 効果的な時間管理技術と、時間を守ることの重要性について学びます。
 - リスペクトの基本
 - 職場での礼儀正しさ、相手を尊重する態度について説明します。

At the bottom, there is a text input field with the placeholder "Message ChatGPT..." and a send button.

① 入力欄からインプットを送信



“プレゼンの構成を考えて”

② AI (ChatGPT) がアウトプットを生成



“プレゼンの構成を以下に提案します”

使い方 (2/2)

他のツール上で直接呼び出したり、ツール連携で利用することも可能です。

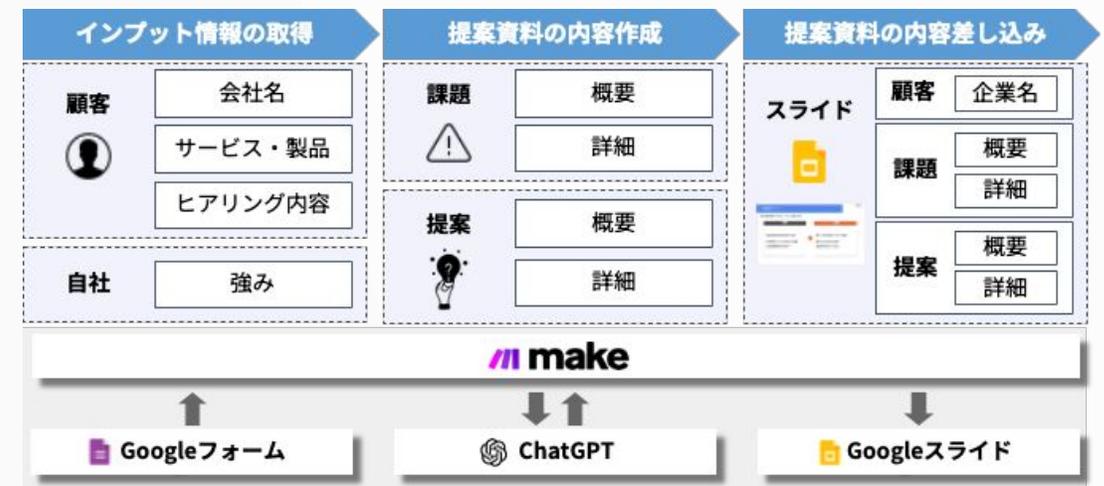
他のツール上で直接呼び出し

日本語のアンケート文

英文を書出し

A	B
アンケート文 (日本語)	アンケート文 (英語)
1. あなたの年齢を教えてください。	1. Please tell us your age.
2. あなたの性別を選択してください (男性、女性、その他)。	2. Please select your gender (Male, Female, Other).
3. どの地域にお住まいですか? (都市、田舎、その他)	3. Which area do you live in? (City, countryside, other)
4. これまでに利用した類似のサービスがあれば、その名称を教えてください。	4. If you have used any similar services before, please let us know the names of those services.
5. 新しいサービスに期待する主な機能や特徴は何ですか?	5. What are the main features and characteristics you expect from a new service?
6. サービス利用時の料金体系について、どのようなプランが望ましいと思いますか?	6. What kind of plan do you think would be desirable for the pricing system when using the service?
7. サービスの利用頻度はどれくらいでしょうか? (毎日、週1回、月1回、それ以下)	7. How often do you use the service? (Every day, once a week, once a month, less than that)
8. サービスを知ったきっかけは何ですか? (ウェブ広告、口コミ、ソーシャルメディアなど)	8. How did you first learn about our service? (Web advertisement, word-of-mouth, social media, etc.)
9. サービスの信頼性に関して、どのような要素が重要だと思いますか?	9. What factors do you think are important for the reliability of a service?
10. 最後に、サービスに対する追加のコメントや提案があれば、お聞かせください。	10. Finally, if you have any additional comments or suggestions regarding the service, please let us know.

ツール連携

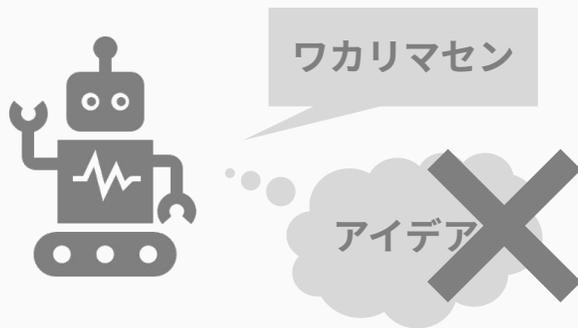


従来のAIとChatGPTの主な違い

ChatGPTの従来のAIとの主な違いとして、ChatGPTは「自然な対話」や「新しいコンテンツの創出」を行うなど、より人間らしく振る舞います。

従来のAI

プログラムされたルールやアルゴリズムに基づいてタスクを実行することが一般的

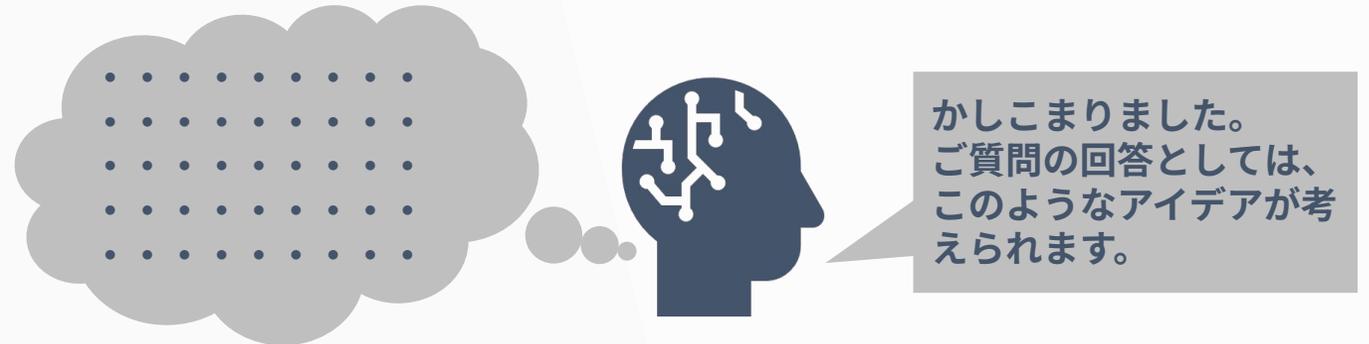


データ一致しないと対応できない

アイデアやコンテンツの創出はできない

ChatGPT

決まったアルゴリズムではなく、大量データから学習した内容をもとにタスクを実行する



話し言葉での処理の制御が可能

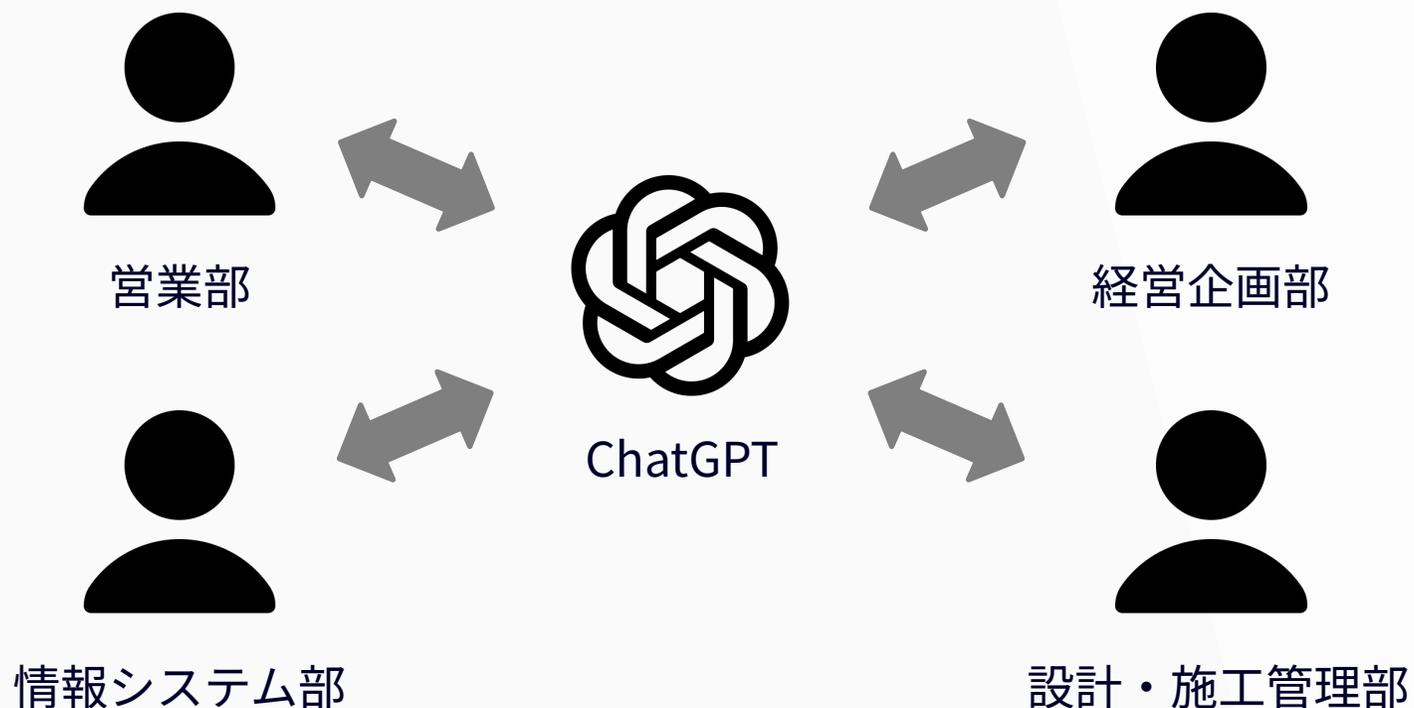
誰もがアクセス可能

汎用的なトピックに対応

3. ChatGPT活用方法

ChatGPTを用いると、誰もがAIのアウトプットを得ることができます。本資料では、営業部、情報システム部、経営企画部、設計・施工管理部のそれぞれにおける、具体的な活用例を紹介します。

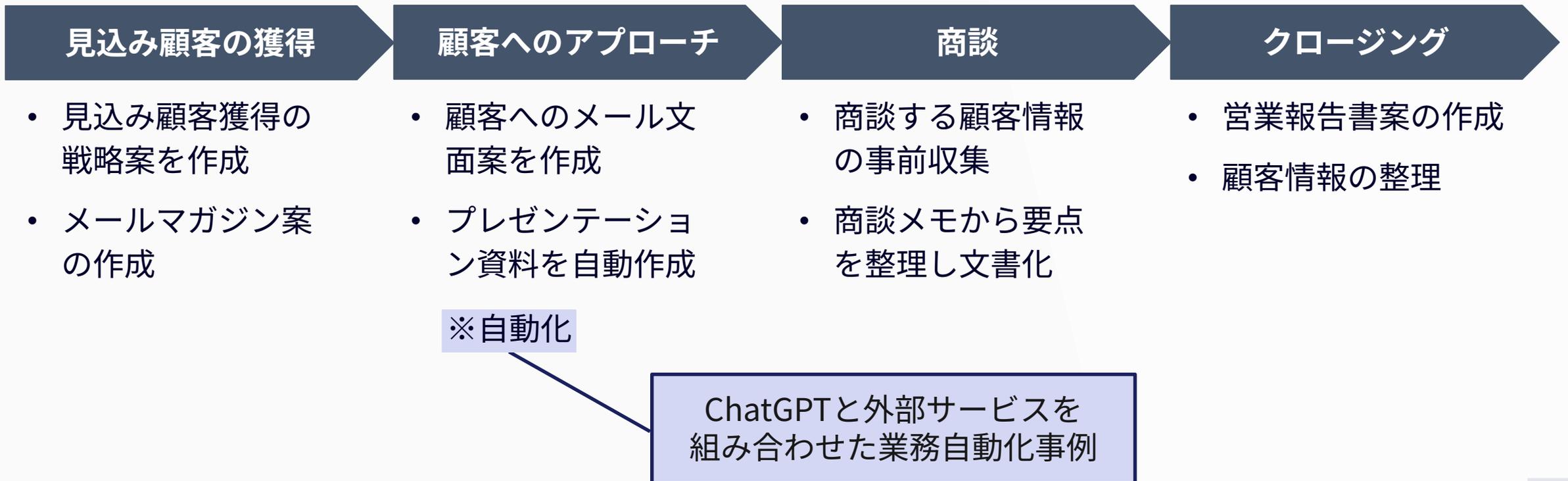
✓ ChatGPTを使うと、誰もがAIのアウトプットを得ることが可能



営業部における活用例

営業部においては、商談先の顧客情報の事前収集やメール文の作成などの個々の業務の効率化や、プレゼンテーション資料を自動作成などの業務の自動化に活用できます。

営業部におけるChatGPTの活用例(一部抜粋)



顧客へのメール文面案を作成する際の、インプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

以下の条件をふまえ、メール内容を伝える文面を作成してください。

#メール内容

- 自社の新サービスが来月リリースされる
- 効率的に人事管理ができるサービス
- 従来のサービスと比べ、機能が豊富で安価に導入できる
- 今月中に申し込むと30%オフとなる

#条件

- ビジネス向けの言葉遣い
- 300文字以内
- ターゲットは中小企業の経営者や人事担当者

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

お世話になっております。私たちの新サービスが、来月よりご利用いただけることをお知らせ申し上げます。

この新サービスは、効率的かつ円滑な人事管理を実現するための製品となっております。

既存のサービスと比較し、本サービスはより豊富な機能を備え、かつ低価格にて導入が可能です。中小企業の皆様にとって、貴重なリソースである人材を最適に管理し、組織の成長にお役立ただけのことでしょう。

さらに、今月中にご申し込みいただける場合、通常価格より30%オフにてご提供いたします。お見逃しなく、この機会に是非ご検討ください。

商談先の顧客情報を事前収集する際の、インプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

#命令
あなたは優秀なリサーチャーです。
以下の会社URLの情報を分析し、出力形式に従って、
SWOT分析を実施して下さい。出力結果は箇条書きで記載
して下さい。

#会社URL
<https://qed-inc.co.jp/>

#出力形式

強み：
弱み：
機会：
脅威：

URLから情報を読み込み、
学習させることができる

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

強み：

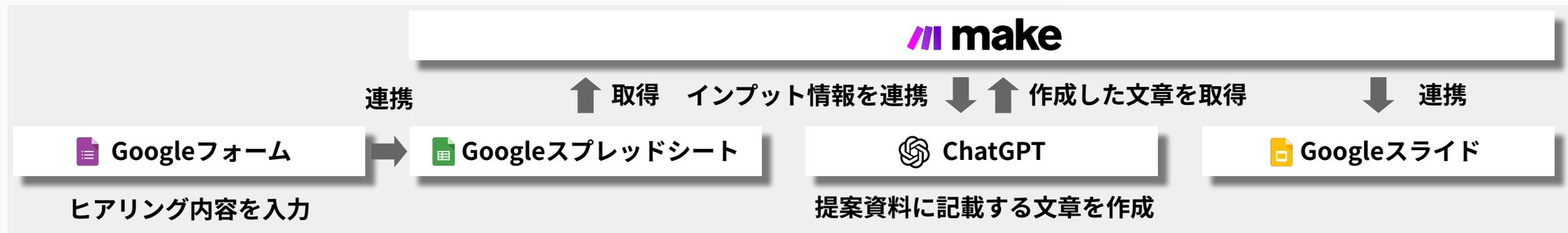
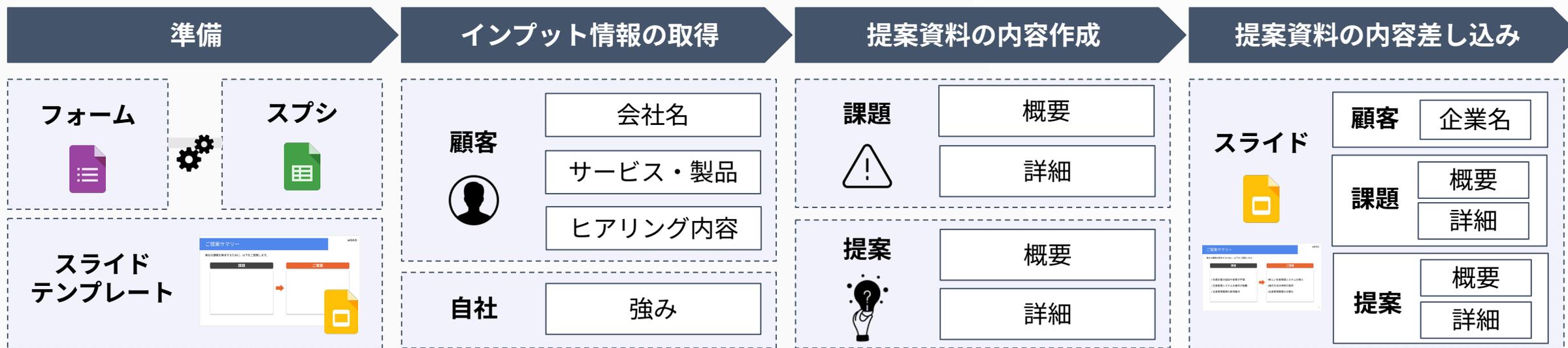
- ・導入されているノーコード技術を活用し、新規事業の立ち上げを低コストかつ効率的に支援。
- ・ChatGPTを含むAI技術の導入研修サービスを提供し、顧客のデジタルトランスフォーメーションを加速。
- ・日本トップレベルの技術者と新規事業開発経験者が在籍。

脅威：

- ・ノーコード開発市場の競争激化。
- ・経済状況の変化による投資減少の影響。
- ・技術進化による既存サービスの陳腐化リスク。

【ユースケース】プレゼンテーション資料の自動作成

お問い合わせ情報をもとに、顧客に合わせたプレゼンテーション資料を自動で作成する処理の流れのイメージを紹介します。



情報システム部における活用例

情報システム部においては、プログラムコードの作成・レビューおよび問い合わせへの回答作成などの個々の業務の効率化や、障害情報の分析と対応などの業務の自動化に活用できます。

情報システム部におけるChatGPTの活用例(一部抜粋)

社内システムの開発・管理

- プログラムコードの作成
- 作成したプログラムコードのレビュー
- 障害情報の分析と対応 ※自動化

IT機器の運用・管理

- セキュリティポリシーのレビューと更新
- インシデントに対する対応内容を作成

ヘルプデスク業務

- 技術的な問い合わせに対する回答の作成
- 規程書などのマニュアル作成

ChatGPTと外部サービスを
組み合わせた業務自動事例

SQLの作成をする場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

```
#指示
あなたはSQLエンジニアです。
[データベース情報]を考慮した上で、[命令]の内容のSQLを作成してください。
```

###データベース情報

- master_clientテーブル
 - └ id
 - └ registration_date
 - └ birth_date
- transaction_orderテーブル
 - └ id
 - └ customer_id (リレーション: master_client.id)

#命令

```
transaction_orderのそれぞれのレコードに対して、birth_dateを並べて表示する
```

ChatGPTからのアウトプット (一部抜粋)

```
SELECT to.id, mc.birth_date
FROM transaction_order AS to
JOIN master_client AS mc ON to.customer_id = mc.id
ORDER BY mc.birth_date;
```

インシデントに対する対応内容を作成する場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

以下のインシデント内容について、インシデント対応フローを踏まえ、回答を作成してください。

#インシデント内容
PCを紛失しました。

#インシデント対応フロー
添付の対応フローを参照する。

WordやPDFといったドキュメントも参照できる。

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

インシデント対応フローに従い、以下の手順で対応します。

1. 通知と報告:

PCの紛失を即座にセキュリティチームや関係する部署に通知します。また、インシデント報告書を作成し、インシデントの詳細と状況を記録します。

2. リモートワイプ:

PCが紛失した場合、機密データや企業情報の漏洩を防ぐために、リモートワイプを行います。これにより、PC内のデータが遠隔から消去されます。

3. セキュリティ調査:

インシデントが発生した原因や経緯を調査します。どのようにPCが紛失したのか、セキュリティポリシーや手順にどのような違反があったのかを特定します。

障害情報の分析と対応策を自動で提示する際の、処理の流れのイメージを紹介します。



経営企画部における活用例

経営企画部においては、戦略会議の議題草案の作成および市場調査などのリサーチなどの個々の業務の効率化や、音声データをもとに、議事録を作成などの業務の自動化に活用できます。

経営企画部におけるChatGPTの活用例(一部抜粋)

経営戦略の立案・実行

- 戦略会議の議題草案の作成
- 市場調査などのリサーチ
- 新規事業のアイデア出し

経営戦略の進捗管理

- Excel関数の作成
- 音声データをもとに、議事録を作成 ※自動化

ChatGPTと外部サービスを
組み合わせた業務自動事例

市場調査などをする場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

#命令

あなたはプロのリサーチャーです。
以下の業界に関して、条件をふまえて分析結果を出力してください。

#条件

- ・ 市場の規模および動向を調査する。
- ・ 日本市場を対象とする。

#業界：
自動車業界

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

市場の規模

日本の自動車業界は長らく世界有数の規模を持っており、自動車メーカー、部品サプライヤー、販売業者などが含まれています。市場の規模は新車販売台数、中古車市場、部品供給、関連サービスなど多岐にわたります。2021年時点では、日本の自動車市場の規模は約20兆円以上と推定されています。

市場動向

- ・ 電動車へのシフト：環境への配慮とエネルギー効率の向上を…
- ・ コネクティビティの向上：IoT技術の進化により…
- ・ モビリティサービスの拡大：カーシェアリングや…
- ・ 持続可能性への取り組み：環境への負荷軽減を目指して…

Excel関数の作成をする場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

Excel

	A	B	C
1	開始日	終了日	日数(営業日)
2	2023/01/16	2023/01/24	8
3	2023/01/25	2023/02/08	12
4	2023/02/09	2023/03/03	18

インプット例

#エクセルファイル
A列に開始日データ、B列に終了日データがある。
2行目から4行目にデータが入っている。

#やりたいこと
開始日から終了日までの土日を除いた日数をC列に出したい。

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

セルC2に以下の数式を入力してください：

```
=NETWORKDAYS.INTL(A2, B2, "0000011")
```

この数式は、セルA2の開始日からセルB2の終了日までの土日を除いた日数を計算してセルC2に表示します。"0000011"は週末を土曜日と日曜日に設定し、除外する設定です。

同様に、C3からC4まで数式をコピーしてください。これによって、各行の開始日から終了日までの土日を除いた日数が求められ、C列に表示されるようになります。

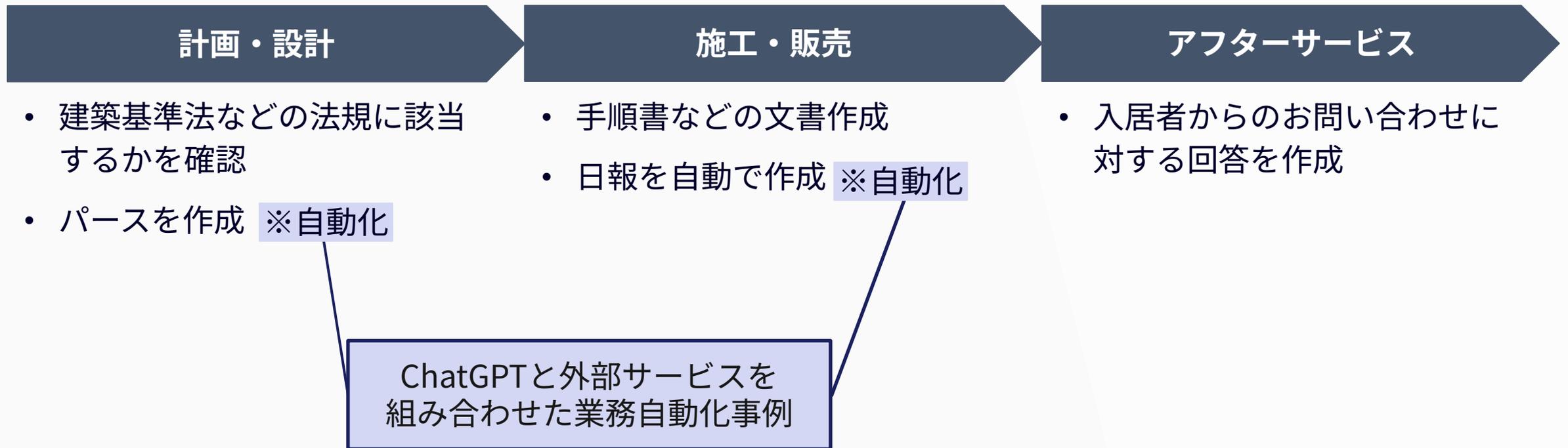
会議の音声データをもとに自動で議事録を作成する際の、処理の流れのイメージを紹介します。



設計・施工管理部における活用例

設計・施工管理部においては、手順書などの文書作成および問い合わせ対応などの個々の業務の効率化や、パース・日報の作成などの業務の自動化に活用できます。

設計・施工管理部におけるChatGPTの活用例(一部抜粋)



建築基準法などの法規に該当するかを確認する場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

#命令

あなたは、優秀なビジネスマンです。
添付の東京都建築安全条例をもとに、質問に回答してください。

#質問

建物の延べ面積によって、設けなければいけない道路の長さを教えてください。

#回答形式

回答内容：
回答において参照した条例：

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

東京都建築安全条例によると、建物の延べ面積に応じて設ける必要がある道路の長さは以下の通りです：

- ・延べ面積が1,000平方メートルを超え、2,000平方メートル以下のもの：最低6メートルの道路に接する必要があります。
- ・延べ面積が2,000平方メートルを超え、3,000平方メートル以下のもの：最低8メートルの道路に接する必要があります。
- ・延べ面積が3,000平方メートルを超えるもの：最低10メートルの道路に接する必要があります。

これらの規定は、建築物の安全なアクセスと避難路の確保を目的として設定されています。

回答において参照した条例：東京都建築安全条例 第四条

入居者からのお問い合わせに対する回答を作成する場合のインプット例およびChatGPTからのアウトプットを紹介します。

インプット例

#命令
入居者の方から、以下のお問い合わせ内容を受領しました。
対応マニュアルをもとに、回答内容を作成してください。

#お問い合わせ内容
登録内容を変更したい。

#対応マニュアル
添付の対応マニュアルを参照する。

ChatGPTからのアウトプット（一部抜粋）

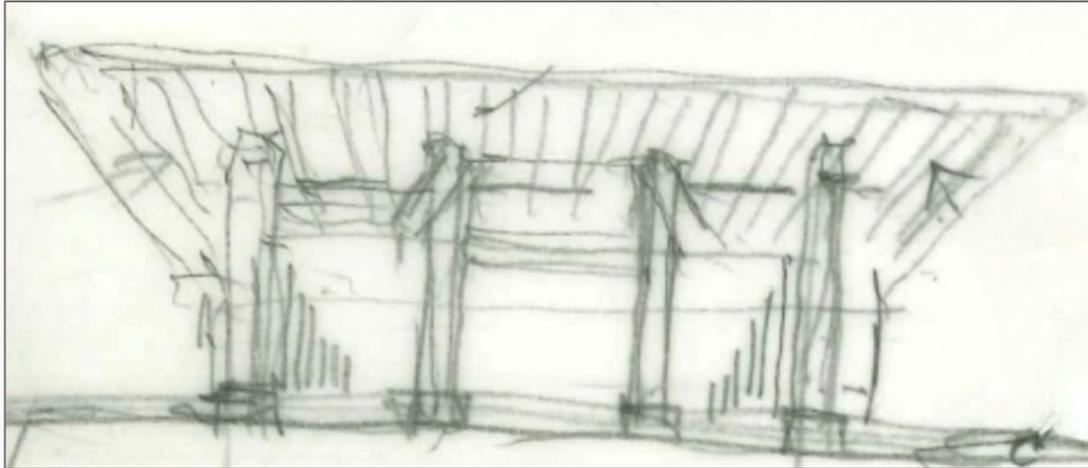
このたびはお問い合わせいただき、誠にありがとうございます。

ご登録内容の変更をご希望とのことですので、以下の手順にて変更を承ります。

1. 変更希望の内容を確認：
どの情報を変更されたいか（例：お名前、連絡先、緊急連絡先など）をお知らせください。
2. 変更手続きの方法：
 - オンラインでの変更：当施設のウェブサイトを通じてログインし、[マイページ]>[登録情報変更] よりご変更いただけます。

【ユースケース】 イメージパースの作成

Midjourneyを用いて、イメージパースを作成する際のイメージを紹介します。



元画像



生成画像

【ユースケース】 日報の自動作成

日報を自動で作成する際の、処理の流れのイメージを紹介します。



本日の業務内容を取得 ↑

Googleフォーム

本日の業務内容を連携 ↓ ↑ 作成した文章を取得

ChatGPT

↓ 連携

Google Docs

日報に記載する文章を作成

4. ChatGPT活用のインパクト

個人へのインパクト

ChatGPTの活用により、個人には「働き方の改善」「AI活用スキルの格差拡大」「スキルの陳腐化」といった変化をもたらさせると考えられます。

長時間労働が是正され
働き方の改善

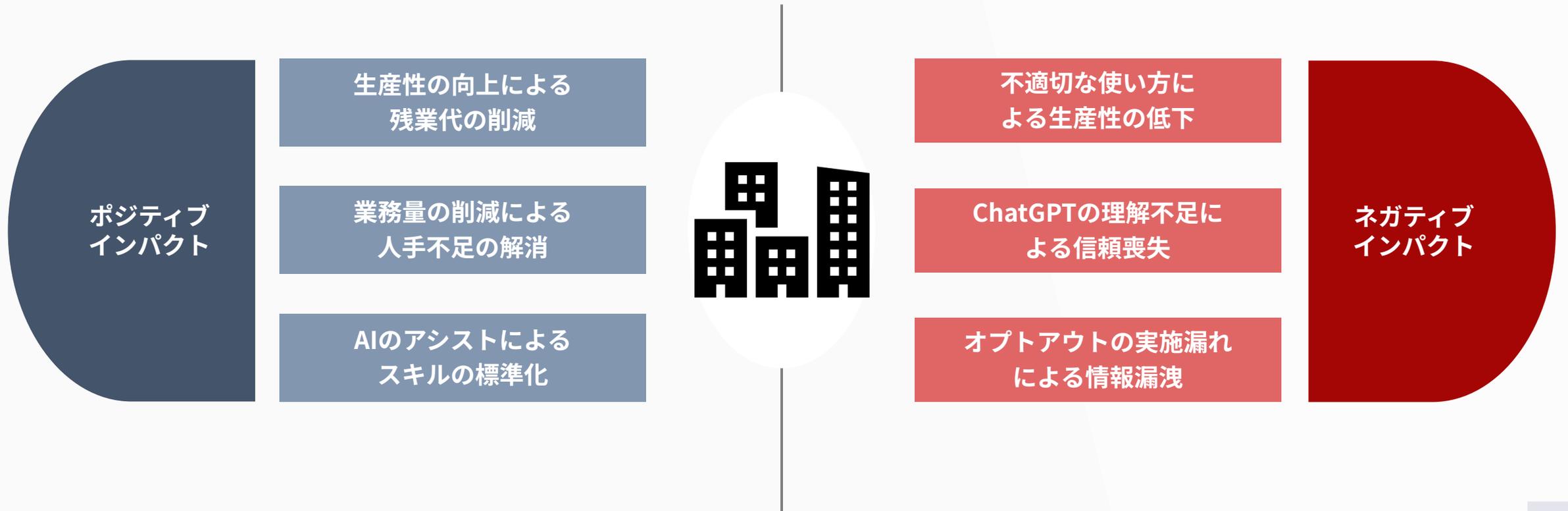
AI活用スキルによる
生産性の格差拡大

過去に習得した
スキルの陳腐化



企業へのインパクト

ChatGPTを導入すると、生産性の向上による残業代の削減や人材不足の解消、社員のスキルの標準化といったメリットを得られます。一方不適切な使い方をした場合、反対に生産性が低下したり、信頼の喪失、情報漏洩が発生するリスクも存在します。

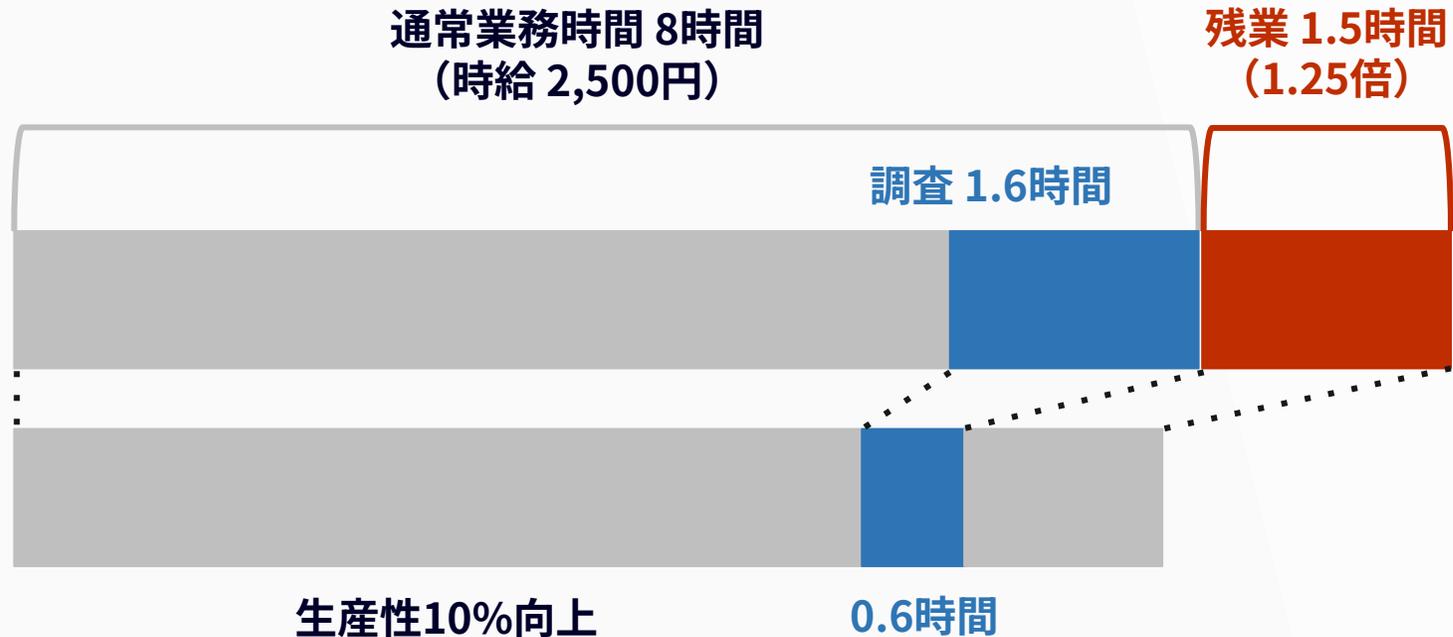


<ケーススタディ>年間の残業代

ChatGPTを活用することにより、1日の調査時間が1時間短縮し生産性が10%向上すると、残業時間が無くなり、残業代の削減に繋がります。

年間の残業代

時給1,500円の従業員において、1日平均1.5時間の残業が無くなった場合、残業代は **675,000円** (年/人)削減。



社会へのインパクト

ChatGPTの活用により、社会には「イノベーション加速」「業界の再編」「AI活用人材獲得の競争の激化」などの変化をもたらさせると考えられます。

AI活用人材獲得の
競争の激化

代替可能なビジネスモデルが
淘汰され業界が再編

人間が行うべき業務に集中する
ことでイノベーションが加速



5. ロードマップ

生成AIの社内導入方法

ChatGPTは、社員一人一人がツールを利用し業務における使い方を模索した上で、活用事例を横展開し、ベストプラクティスを社内に浸透させる、ボトムアップ型の導入ツールです。

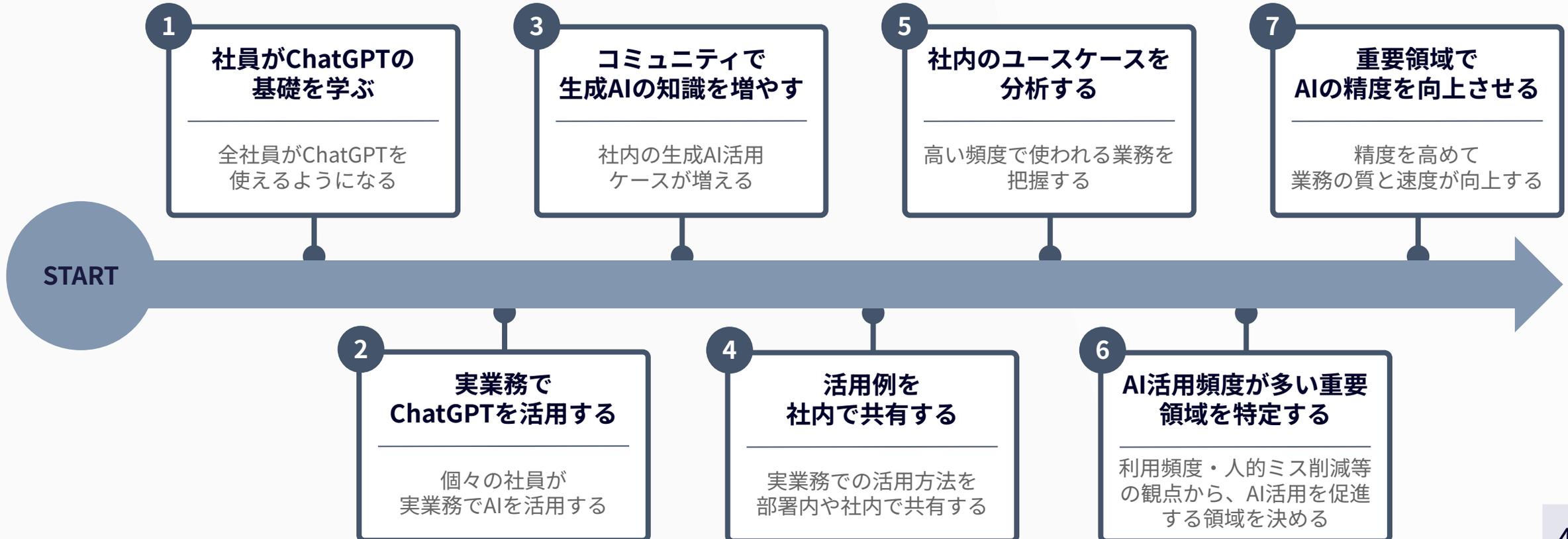
ChatGPTが該当

導入タイプ	トップダウン型	ボトムアップ型
目的	特定の課題を解決	個々人の幅広い課題を解決
ツール例	勤怠管理システム、営業支援システム など	ChatGPT、エクセル など
導入方法	<p>企業上層部にて 社内におけるツールの使い方を定義</p> <p>社員は定義された使い方に沿って 業務の中でツールを利用</p>	<p>社員一人一人がツールを利用し 社内の業務における使い方を模索</p> <p>活用事例を横展開し ベストプラクティスを社内に浸透させる</p>

生成AIの導入を進める7つのステップ

具体的なステップは7つに分解されます。本資料では、「①社員がChatGPTの基礎を学ぶ」のステップにおいて習得すべき内容を紹介します。

ChatGPT導入を進める7つのステップ

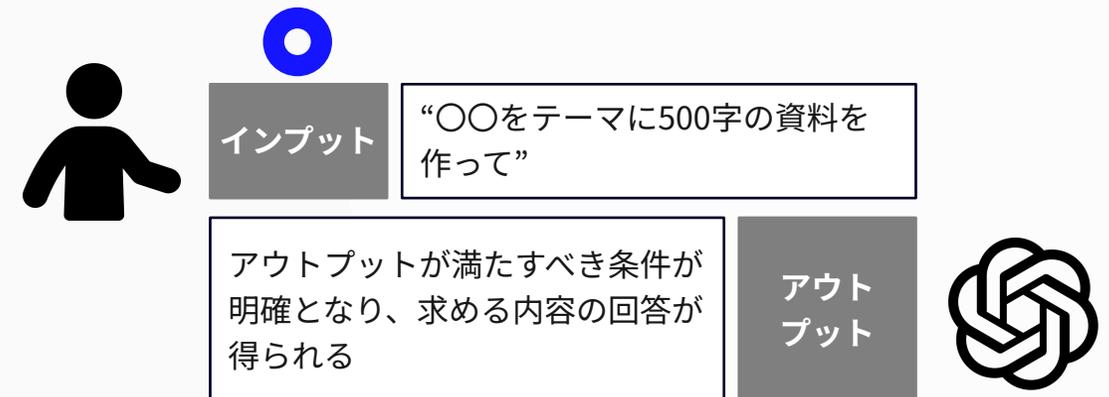
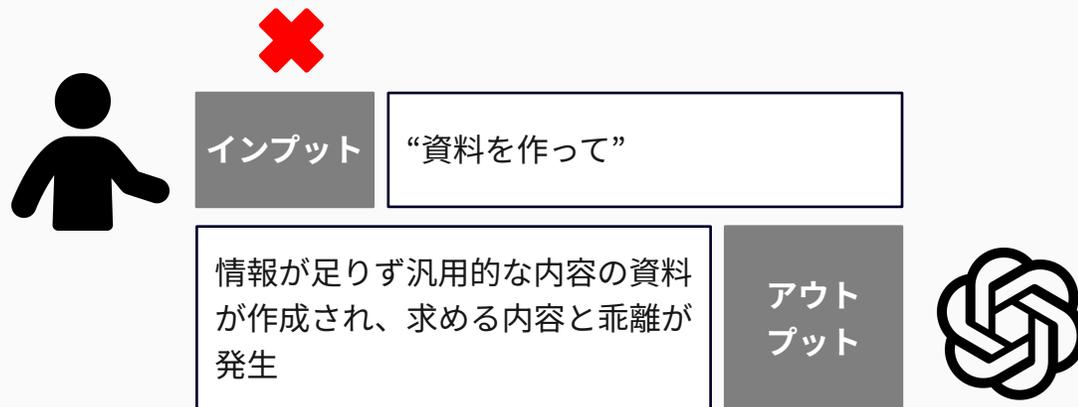


プロンプトエンジニアリングの習得(1/2)

ChatGPTから適切な回答を得るためにインプットを調整することを”プロンプトエンジニアリング”といい、社員一人一人の該当スキルの習得が、ChatGPTを用いた業務効率化の鍵となります。

プロンプトエンジニアリングの必要性

プロンプトエンジニアリングを意識しないままChatGPTを利用した場合、ChatGPTから求める回答を引き出すことができず、業務の生産性を十分に向上できない。



プロンプトエンジニアリングの習得(2/2)

ChatGPTから適切な回答を得るためにインプットを調整することを”プロンプトエンジニアリング”といい、社員一人一人の該当スキルの習得が、ChatGPTを用いた業務効率化の鍵となります。

プロンプトエンジニアリングの必要性

プロンプトエンジニアリングを意識しないままChatGPTを利用した場合、ChatGPTから求める回答を引き出すことができず、業務の生産性を十分に向上できない。



役割の付与

例えばリーマンショックについて解説する際、経済学者は経済への影響、弁護士は法的リスクと異なる点に焦点を当てるなど、役割によって回答の内容が異なる。これはChatGPTでも同様であるため、ChatGPTに適切な役割を与える必要がある。

構造化

優れたプロンプトは、「指示」「背景情報」「入力情報」「出力形式」の4つの情報を含む。プロンプトを構造化し、4つを網羅することで、回答の精度が向上する。

変数の利用

プロンプトで変数を用いることにより、「使い回しが可能となる」「1つのプロンプト内で複数の処理を立て続けに実行できる」「汎用性が高まる」といったメリットを得られる。



活用事例の知識を習得

業務における活用事例を学習することにより、ChatGPTを用いる対象業務や効率化する手段について、社員がイメージしやすくなります。

	対象業務	効率化する手段
概要	ChatGPTを活用する対象業務の例を知ることにより、 <u>自身のどのような業務においてChatGPTが使えるか、イメージできるようになる。</u>	拡張機能や他ツール連携など、ChatGPTを用いて効率化する手段を知ること、 <u>より幅広い業務をChatGPTで効率化できるようになる。</u>
例	<ul style="list-style-type: none"> メール文の作成 エクセル、マクロの処理の作成 リサーチ データ分析 など 	<ul style="list-style-type: none"> GPTs スプレッドシートからの呼び出し パワーポイント連携 問い合わせへの自動対応 など

ChatGPTの特性を理解することにより、「情報漏洩」や「信頼の喪失」などの事態が起こることを未然に防ぐことができます。

ChatGPTの特性の理解により防げる事態の例

情報漏洩

ChatGPTが入力内容を学習しないよう設定する”オプトアウト”の概念を知ること、社内の情報がChatGPTに学習され、他企業の回答にて用いられるなどの情報漏洩を防ぐことができる。

信頼の喪失

ChatGPTは仕組み上、誤った情報を提供しえることや、生成するアウトプットの人間らしさに限界があることを知ること、誤った情報の提供や機械的な顧客対応を実施し信頼を失う事態を防げる。

6. 研修の概要

人的資本向上の重要性

日本国政府は、働き方改革の促進や労働人口減少の対策から、5年間で1兆円もの予算を掲げ「人への投資」に関する政策を進めています。

リスクリング支援「5年で1兆円」 岸田首相が所信表明

臨時国会召集 旧統一教会問題「説明責任果たす」

政治 [+フォローする](#)

2022年10月3日 14:35

保存



Think! 多様な観点からニュースを考える

竹内舞子さんの投稿



衆院本会議で所信表明演説をする岸田首相（3日）

出典：<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA30ACD0Q2A930C2000000/>

人的資本経営、大手銀行が開示支援 アプリで研修把握

金融機関 [+フォローする](#)

2024年4月22日 5:00 [会員限定記事]

保存



企業が進める人的資本経営の情報開示を巡り、大手銀行がシステムの提供を通じた支援に乗り出す。三菱UFJ信託銀行は年度内にも従業員の研修状況などを企業が把握できるアプリを開発し、記載につなげる。三井住友銀行も支援システムを無償提供する。開示のインフラ整備に悩む企業が増えており、取引拡大の契機にする。

アプリを使って研修の状況を把握しやすく

政府は2023年、大手企業を対象に有価証券報告書で人的資本...

出典：<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUB192TC0Z10C24A4000000/>

人的資本向上支援

弊社では、企業の人的資本（Human capital）を向上させるための支援事業を進めており、AIに関する研修をはじめ、継続的な情報提供を実現するため、コミュニティの運営に力をいれております。

e-ラーニング 「ChatGPT導入研修」

基礎編

応用編

助成金活用可能(2024年4月現在)

2023年8月1日リリース

e-ラーニング 「ChatGPT実践研修」

Microsoft365編

Copilot for Microsoft 365編

助成金活用可能(2024年4月現在)

2024年5月1日リリース

コミュニティ運営 「MaNaviAI」

情報配信

不定期セミナー

2024年5月1日リリース

ChatGPT導入研修

導入研修には、ChatGPTの業務における基礎的な活用方法を網羅的に習得できる”基礎編”および、他ツールとの連携などによりChatGPTのポテンシャルを最大限に引き出し業務を効率化する方法を学ぶ”応用編”があります。

ChatGPT導入研修 基礎編

概要	ChatGPTを業務にどのように活用できるかについて学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティリスク ・プロンプトエンジニアリング ・プロンプトフォーマット 		
学習方式	e-ラーニング		
契約期間	2ヶ月	標準学習時間	15時間
費用	400,000円(税込)／1名		

※アカウント作成用のメールアドレスとExcel及びGoogleスプレッドシートをご用意ください。

ChatGPT導入研修 応用編

概要	ツール連携などにより、ChatGPTのポテンシャルを最大限に引き出し、業務を効率化する方法を学びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・GPTs ・API ・iPaaS 		
学習方式	e-ラーニング		
契約期間	2ヶ月	標準学習時間	15時間
費用	400,000円(税込)／1名		

※アカウント作成用のメールアドレスとGoogleアカウントをご用意ください。

基礎編では、「DXとAIの知識」「ChatGPTの活用事例とChatGPTの始め方」スキルを習得します。

#	カリキュラム	習得スキル	学習内容
1	DX	DXとAIの知識	<ul style="list-style-type: none">● DXとは● AIとは<ul style="list-style-type: none">○ ChatGPTとは
2	AIの進化・大規模言語モデル		
3	ChatGPTの利用動向	ChatGPTの活用事例とChatGPTの始め方	<ul style="list-style-type: none">● ChatGPTの活用事例● ChatGPTの始め方<ul style="list-style-type: none">○ 登録方法○ セキュリティ設定
4	ChatGPT基礎編		

基礎編では、「ChatGPTの概要とプロンプトエンジニアリング」「ChatGPTを用いた業務効率化」「ChatGPTのさらなる活用」スキルを習得します。

#	カリキュラム	チャプター	習得スキル	学習内容
5	プロンプトエンジニアリング	適切な入力内容と順序	ChatGPTの概要とプロンプトエンジニアリング	<ul style="list-style-type: none"> ● ChatGPTの仕組みと特徴 ● プロンプトエンジニアリング <ul style="list-style-type: none"> ○ 優れたプロンプトが持つ要素 ○ 回答精度の向上方法 ○ プロンプトのフォーマット化
		役割を与える		
		プロンプトのフォーマット		
		プロンプトの要素		
		プロンプト集	ChatGPTを用いた業務効率化	<ul style="list-style-type: none"> ● エクセルを用いた業務 <ul style="list-style-type: none"> ○ 高度な処理を含む数式の活用 ○ マクロの活用 ● 文章を用いた業務 <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存の文章の改善 ○ ゼロからの文章作成 ● データを用いた業務 <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存データの分析と施策立案 ○ ゼロからの情報収集・分析・施策立案
		エクセルの数式作成		
		文章の校正		
		メールの文案作成		
		マーケティング案の企画		
		クレームからサービスの課題抽出		
		正規表現の作成	ChatGPTのさらなる活用	<ul style="list-style-type: none"> ● プロンプトにおける変数の活用 ● 目標設定型プロンプト
		変数の活用/テンプレ化		
目標設定型プロンプト				

応用編カリキュラム(1/2)

応用編では、「ChatGPT Plusの活用」「APIを用いたデータ連携と外部サービス上でのChatGPT活用」スキルを習得します。

● : GPT-4前提

#	カリキュラム	習得スキル	学習内容
● 1	ChatGPTのデータ処理・分析における活用	ChatGPT Plusの活用	<ul style="list-style-type: none"> データ処理・分析における活用
2	ChatGPTのAPI活用	APIを用いたデータ連携と外部サービス上でのChatGPT活用	<ul style="list-style-type: none"> APIとは リクエストパラメータとは APIを用いた外部サービス上でのChatGPTの活用 <ul style="list-style-type: none"> Googleスプレッドシートを用いた実践 <ul style="list-style-type: none"> 文章の作成 リサーチ 戦略・企画案の立案 データ分析
3	ChatGPTのリクエストパラメータ		
4	外部サービス上でのChatGPT活用方法		

応用編カリキュラム(2/2)

応用編では、「GPTsを用いたChatGPT活用」「ChatGPTの機能を搭載した外部サービスの活用」「ノーコードとChatGPTを用いた業務の自動化」スキルを習得します。

● : GPT-4前提

#	カリキュラム	習得スキル	学習内容
● 5	GPTsを用いたChatGPTカスタマイズ	GPTsを用いたChatGPT活用スキル	<ul style="list-style-type: none"> GPTsとは GPTsを用いた活用例
6	ChatGPT仕事術	ChatGPTの機能を搭載した外部サービスの活用スキル	<ul style="list-style-type: none"> Chromeの拡張機能を用いたChatGPT活用例 Microsoft Copilotを用いた活用例
7	ノーコード開発	ノーコードとChatGPTを用いた業務の自動化スキル	<ul style="list-style-type: none"> ノーコードとは iPaaSとは iPaaSとChatGPTを用いた業務の自動化 <ul style="list-style-type: none"> ○ makeを用いた実践 <ul style="list-style-type: none"> ■ 返信内容を自動で作成 ■ 音声データをもとに自動で書類を作成 ■ 独自フォーマットに沿った書類を自動で作成 ■ 自社のマニュアルデータをもとに自動で回答内容を作成
8	iPaaS		
9	ノーコードを用いた業務自動化		

ChatGPT実践研修

実践研修では、Microsoft365上でChatGPTを使用することで、業務での活用方法をツール別で網羅的に学習します。お使いのサービスに合わせて、“Microsoft365”または“Copilot for Microsoft 365”をお選びいただけます。

ChatGPT実践研修 Microsoft365編

概要	Microsoft365上でChatGPTを使用すると、各ツールにおいて業務にどのように活用できるかを、実践形式で学びます。 <ul style="list-style-type: none"> • Word • Excel • Outlook 		
学習方式	e-ラーニング		
契約期間	2ヶ月	標準学習時間	15時間
費用	400,000円(税込)／1名		

※Microsoft365の契約が必須です。

ChatGPT実践研修 Copilot for Microsoft 365編

概要	Copilot for Microsoft 365上でChatGPTを使用すると、各ツールにおいて業務にどのように活用できるかを、実践形式で学びます。 <ul style="list-style-type: none"> • Word/Excel/PowerPoint • Outlook/OneNote • Teams 		
学習方式	e-ラーニング		
契約期間	2ヶ月	標準学習時間	15時間
費用	400,000円(税込)／1名		

※Copilot for Microsoft 365の契約が必須です。

弊社研修が選ばれる理由

「国内トップクラスの導入実績」「豊富な業務活用事例」「助成金活用サポート」の3つの理由により、これまで数多くの企業様に導入いただいています。

弊社研修が選ばれる理由

1	国内トップクラスの導入実績 <ul style="list-style-type: none">● 受講申込企業200社、受講申込2,400人を突破● 国内トップクラスの導入実績
2	豊富な業務活用事例 <ul style="list-style-type: none">● 様々な業務で使用できるChatGPT活用方法を分かりやすく解説● 受講企業向けに、さまざまな活用事例を紹介するコミュニティを提供
3	助成金活用（最大75%費用負担軽減）サポート <ul style="list-style-type: none">● 助成金活用で、研修費用を最大75%軽減● 助成金の申請は弊社提携士業がサポート

雇用保険を財源とした人材開発助成金「事業展開等リスクリング支援コース」を活用して、お得に受講することができます。また、申請にかかる業務は弊社提携士業がサポートいたします。

リスクリング支援コース

研修費用 **40万円** (税込) / 1人

助成金 **30万円** (不課税) / 1人

- ※ 受給条件の詳細はお問い合わせください。
- ※ 大規模事業者の助成金は1人あたり20万円となります。
- ※ 1事業所当たりの**上限は1億円**となります。(中小：333回分、大規模：500回分)
- ※ 同一従業者で1年に**3回まで利用可能**です。

2024年5月より、研修受講者を対象としたコミュニティ「MaNaviAI」の運営を開始いたしました。業種別・職種別の生成AI活用事例を知ることで、受講者の知識を増やし、実業務での活用をさらに促進します。

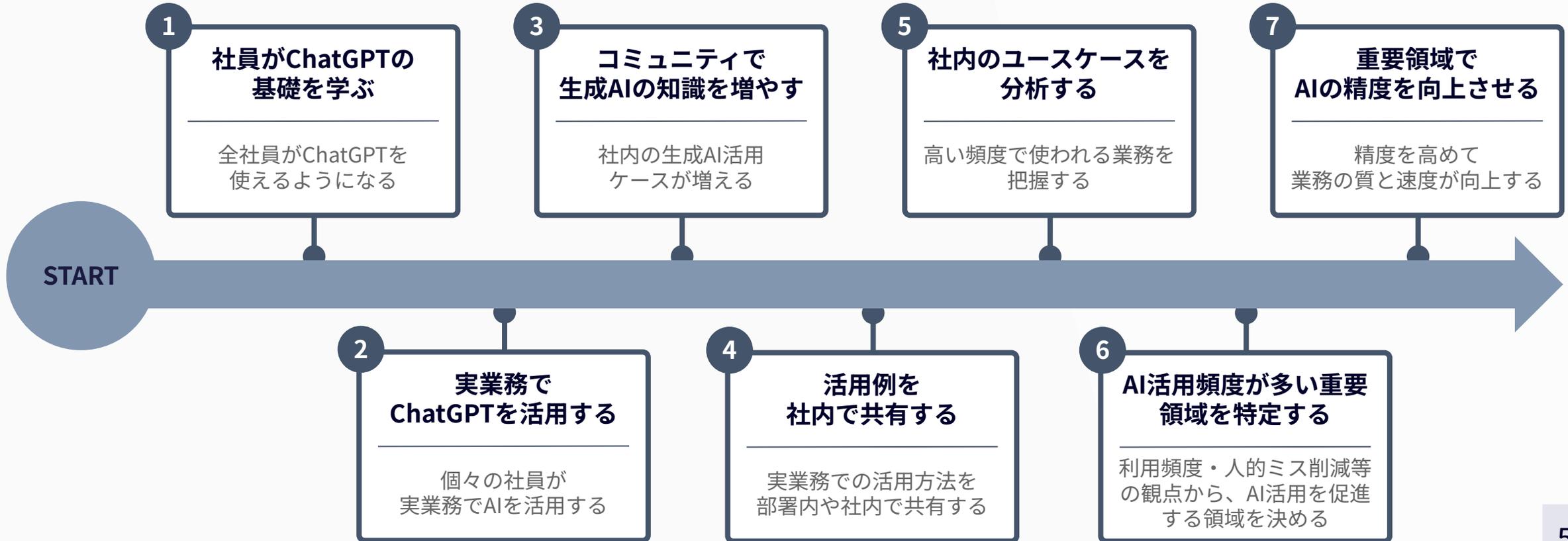
MaNaviAIとは

発信内容	業種別・職種別の生成AI活用事例
発信方法	動画・セミナー
対象	研修受講者
活用イメージ	様々な実業務での活用事例を知る ↓ 生成AI活用の知識が増え 実業務での活用をさらに促進する

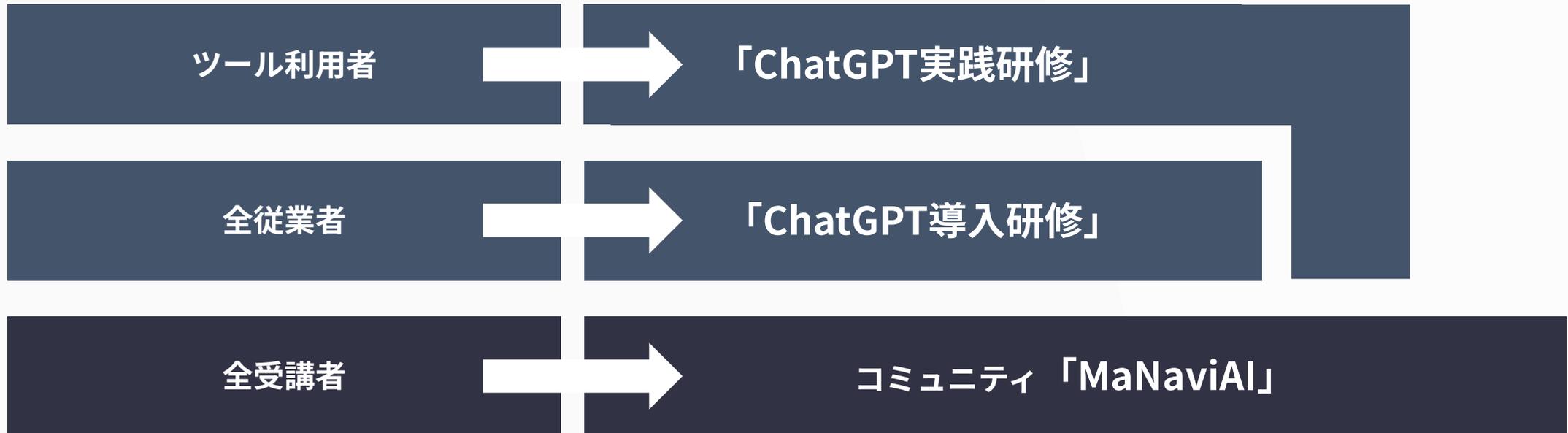
生成AIの導入を進める7つのステップ

具体的なステップは7つに分解されます。本資料では、「①社員がChatGPTの基礎を学ぶ」のステップにおいて習得すべき内容を紹介します。

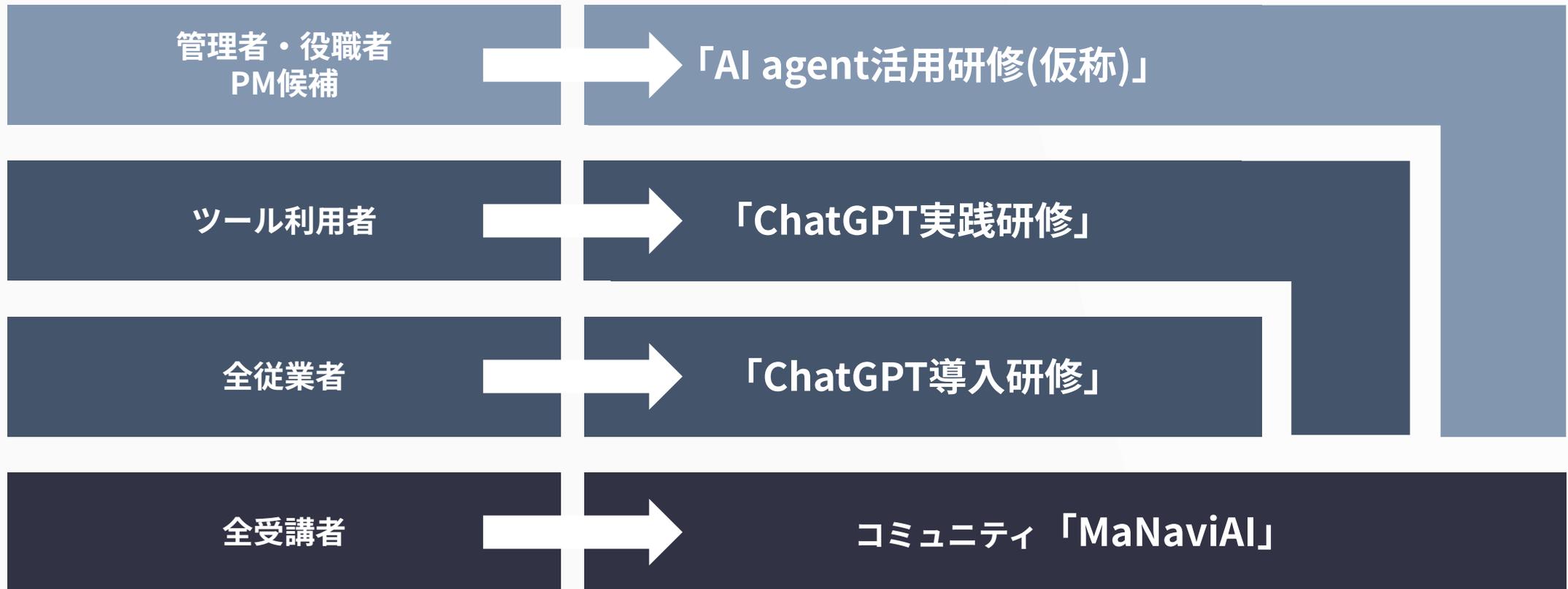
ChatGPT導入を進める7つのステップ



時系列の横軸での7ステップとは別に、企業における業務や組織をマネジメントするポジション向けの研修の制作を進めています。



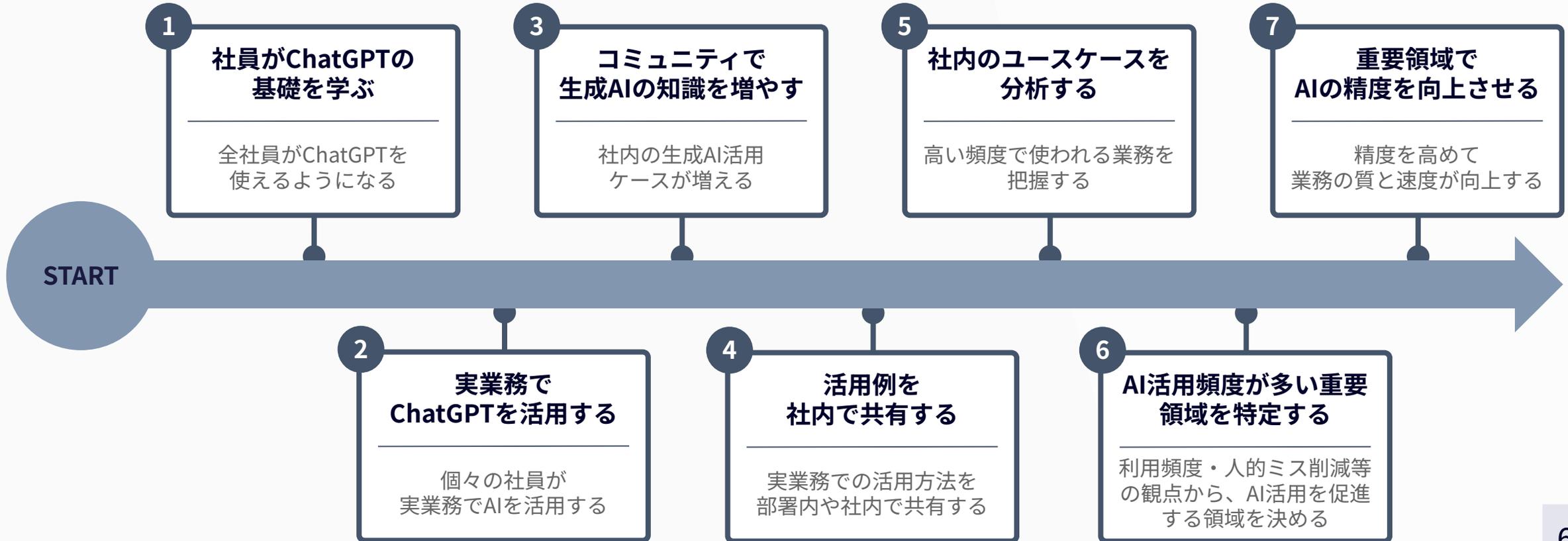
時系列の横軸での7ステップとは別に、企業における業務や組織をマネジメントするポジション向けの研修の制作を進めています。



生成AIの導入を進める7つのステップ

具体的なステップは7つに分解されます。本資料では、「①社員がChatGPTの基礎を学ぶ」のステップにおいて習得すべき内容を紹介します。

ChatGPT導入を進める7つのステップ



弊社研修の導入にあたって、以下の7つのステップに沿って進めていきます。

